

令和8年度 「総合的な探究の時間」の充実に向けた授業づくり研修 実施要項

- 1 目的 「総合的な探究の時間」が、各校における教育目標を踏まえた教科・科目等横断的なカリキュラム・マネジメントの軸になることを理解した上で、生徒が自己の在り方や生き方を考えながら、よりよく課題を発見し解決していくための資質・能力を高められるよう、全体計画の改善及び授業力の向上を図る。
- 2 対象 高等学校の教員

募集人数 40名

3 日時等

回	日時	主題等	講師等
1	7月22日(水) 14:00～17:00	自校における「総合的な探究の時間」の分析と再構築 ー他校の事例分析を通してー 〔講義・演習・実践発表〕	大阪府教育センター 指導主事等 府立学校教員等
2	12月16日(水) 14:00～17:00	「総合的な探究の時間」の充実に向けた授業づくり ーめざす授業像の明確化と実現への具体的なアプローチー 〔演習・協議・実践発表〕	大阪府教育センター 指導主事等 府立学校教員等

- 4 会場 大阪府教育センター（大阪市住吉区苅田4丁目13番23号 電話06-6692-1882）

Osaka Metro 御堂筋線「あびこ」駅下車、東北東へ約700m
JR 阪和線「我孫子町」駅下車、東へ約1,400m
近鉄南大阪線「矢田」駅下車、西南西へ約1,700m

- 5 その他 (1) 受付は30分前から。
(2) 来所時には、所属名・名前が入った名札を着用すること。
(3) 大阪府教育センターに、自家用自動車・バイク等の駐車はできません。
(4) (受講決定後～当日) Plant で、事前連絡や課題等がないか確認すること。
- 6 担当室 高等学校教育推進室

個別募集

令和8年度 「総合的な探究の時間」の充実に向けた授業づくり研修 シラバス

1 目的

「総合的な探究の時間」が、各校における教育目標を踏まえた教科・科目等横断的なカリキュラム・マネジメントの軸になることを理解した上で、生徒が自己の在り方や生き方を考えながら、よりよく課題を発見し解決していくための資質・能力を高められるよう、全体計画の改善及び授業力の向上を図る。

2 大阪府教員等育成指標の対象項目

OSAKA 教職 スタンダード	共通の指標														
	I			II			III			IV			V		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
第4期							○	○	○	○	○	○			
第3期							○	○	○	○	○	○			
第2期							○	○	○	○	○	○			
第1期															
第0期															

3 研修の主題とねらい等

回	主題	ねらい	内容	準備物・事前課題
1	自校における「総合的な探究の時間」の分析と再構築 ー他校の事例分析を通してー	<ul style="list-style-type: none"> 学習指導要領の趣旨を踏まえ、自己の在り方生き方と結びついた課題発見・解決能力を育成する意義を理解する。 各教科・科目等をつなぐ活動の在り方について理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 講義、演習を通して、教科・科目等横断的なカリキュラム・マネジメントの中核として機能するよう、学校ごとの特色ある目標を設定する意義について学ぶ。 実践発表、演習を通して、各教科・科目等横断的な学習を充実させるためのポイントについて学ぶとともに、自校における各活動が、目標に対してどのように位置づけられているかを分析し、全体計画を見直す。 	準備物 <ul style="list-style-type: none"> 各所属校の令和8年度の総合的な探究の時間の全体計画・実施計画書 自校の「総合的な探究の時間」の授業の状況について分析できる資料、授業アンケートの分析結果等
2	「総合的な探究の時間」の充実に向けた授業づくり ーめざす授業像の明確化と実現への具体的なアプローチー	<ul style="list-style-type: none"> 総合的な探究の時間の充実に向けて見通しを持つ。 目標達成のために計画した各活動を効果的に実施するポイントについて理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 演習、協議を通して、めざす授業像を明確化し、その実現に向けて学校全体で重点的に取り組む上での課題について考える。 協議、実践発表を通して、各活動を効果的に実施するためのポイントについて考える。 	事前課題 令和9年度の総合的な探究の時間の全体計画・実施計画書に基づき、具体的な実施内容がわかる資料（各学年の年間計画等）を作成 ※詳細については、第1回で連絡